

調達管理番号・案件名	
26a00572_アフリカ地域(広域)思春期リプロダクティブ・ヘルスに係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式-ランブサム型))	

質問と回答は以下のとおりです。

2026/8/28

質問番号	ページ	項目	質問内容	回答
1	0	現地調査対象地域	本調査では、政策と実施現場のギャップ分析が目的とされていますが、現地調査対象地域について、JICAとして重点的に確認したい州・郡(または既存案件との関連地域)はありますか。また、都市部・農村部・脆弱層(難民居住地域等)を含む地域特性の比較分析を想定されていますか。	ウガンダについては、詳細計画策定調査を行う母子保健分野の技術協力案件の候補サイトとして、西部のブニョロ地域(Bunyoro sub-region)を想定しており、重点的に確認したいと考えます。 タンザニア、ガーナについては、重点的に確認したい地域の設定はありません。政策と思春期リプロの課題がある現場について、今後の支援を考える際に必要となる調査(支援ニーズがある地域の特定と分析等)をお願いいたします。 地域特性の比較分析について、JICAとしての指定はないですが、当該国での地域特性が思春期リプロダクティブ・ヘルスにおいて重要な分析である場合には、実施をご検討をお願いします。 なお、ウガンダに関する資料の情報を以下の通り追加します。必要に応じてJICA図書館より検索・ご参照ください。 「ウガンダ国 強靱な保健システムの構築を目指した案件形成のための保健セクター情報収集・確認調査ファイナルレポート」
2	13	(3)、(4)	現地渡航時期と回数の検討に当たり、ウガンダの詳細計画策定調査および、現地調査完了後の報告書案・提言案の提示と勉強会の想定時期をご教示いただけるでしょうか。	ウガンダについて:ウガンダの詳細計画策定調査については、2027年1月中旬～下旬の実施を計画しており、本業務による現地調査が先乗りし、かつ調査の暫定結果が共有されるよう、現地で詳細計画策定調査団と重なることが望ましいと考えています。したがって、ウガンダの現地調査は2027年1月上旬～中旬に行うことを検討ください。 報告書案・提言案の提示時期:2027年2月上旬を想定しています。 勉強会の時期:報告書案・提言案ができた段階になりますので、2027年2月上旬を想定します。
3	15	「JICAの強みを活かした支援提案に関する方向性や独自の工夫を具体的に提案してください」(注釈部分)	プロポーザル段階では、既存情報に基づく支援の方向性や調査・協力案検討上の工夫を示すことを想定されているのか、あるいは、調査実施前ではあるものの、具体的な支援内容やアプローチまで提案することが求められているのか、ご教示ください。	プロポーザルには、既存情報に基づく支援の方向性や調査・協力案検討上の工夫を記載いただくことで問題ございません。

以上